



2025 年 11 月 11 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ク レ ハ
代 表 者 名 代表取締役社長 小林 豊
コード番号 4023 (東証プライム)
問 合 せ 先 コーポレート
コミュニケーション部
部長 小川 隆之
(TEL 03-3249-4651)

2026 年 3 月期第 2 四半期 (中間期) 業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2025 年 8 月 8 日に公表いたしました 2026 年 3 月期第 2 四半期 (中間期) (2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日) の業績予想と本日公表の実績に差異が生じましたのでお知らせいたします。

(1) 2026 年 3 月期第 2 四半期 (中間期) 連結業績予想数値と実績との差異
(2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日)

	売上収益	営業利益	税引前 中間利益	親会社の所有者に 帰属する中間利益	基本的 1 株 当たり利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	80,000	6,000	6,000	4,500	107.56
実 績 値 (B)	77,387	8,105	8,464	6,318	151.03
増 減 額 (B-A)	△2,613	2,105	2,464	1,818	
増 減 率 (%)	△3.3	35.1	41.1	40.4	
(ご参考)前年同期実績 (2025 年 3 月期第 2 四半期)	81,641	6,959	7,443	5,651	105.33

(2) 差異の理由

2026 年 3 月期の第 2 四半期 (累計) 連結業績予想につきましては、売上収益は、機能製品事業のリチウムイオン電池バインダー向けフッ化ビニリデン樹脂 (PVDF) 販売が低調に推移したことなどにより、前回予想を下回りました。営業利益は、持分法による投資利益の増加、および販売費及び一般管理費の下半期へのずれ込みにより、前回予想を上回りました。これに伴い、税引前中間利益及び親会社の所有者に帰属する中間利益も、前回予想を上回りました。

なお、2026 年 3 月期 (通期) の連結業績予想につきましては、売上収益は下期にかけて増加する見込みであるものの、上記記載の通り経費計上 of 下期へのずれ込み等の影響が見込まれることから、2025 年 8 月 8 日に公表した数値から変更ありません。

以 上